

What's New?

No.295

(公財)東京市町村自治調査会は、東京都全市町村の総意によって設立され、多摩・島しょ地域における広域的課題や共通課題の調査研究、情報提供、多摩地域の広域的市民ネットワーク活動に対する支援などを行っています。

シリーズ 島しょ地域の魅力を紹介!

第2回 御蔵島村

前回に引き続き、このシリーズでは島しょ地域における、まちの取り組みや観光資源、役場の概要、職員の方へのインタビューなどを紹介します。

第2回は、御蔵島村の紹介です。御蔵島村への一般的なアクセス方法としては、大型客船の「さるびあ丸」が就航しており、三宅島～御蔵島～八丈島が航路となっています。



▲「さるびあ丸」全長120m、4,973トン、旅客定員816名
(©東海汽船株式会社)



▲特等室は、ベランダ・シャワー付の個室
(©東海汽船株式会社)

以前は御蔵島村への直行便が無く、三宅島から連絡船の「えびね丸」に乗り換える必要がありましたが、三宅島の噴火以降は竹芝桟橋からの直行便が毎日就航するようになり、三宅島を経由して約8時間で到着します。

〈東京～三宅島・御蔵島・八丈島航路〉

	東京 (竹芝桟橋)	三宅島	御蔵島	八丈島
往 路	22:20 発	5:00 着 5:05 発	6:00 着 6:05 発	9:20 着
復 路	20:30 着	14:10 着 14:20 発	13:10 着 13:15 発	10:00 発

(※平成25年2月21日現在。天候や時期により、変更の可能性があります。)

■東京島しょ地域の概要



～みどり豊かな自然に恵まれ、ゆとりある暮らしとすべての人々に親しまれる島～

御蔵島村



御蔵島とは？

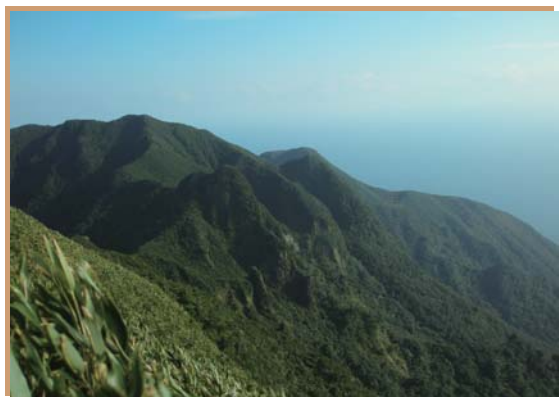
御蔵島は、都心から南に約200kmの海上に浮かぶ、周囲16kmの小さな島です。御山(おやま)と呼ばれる島で最も高い山を中心に島の周りを最高480mにもなる海食岸が囲んでいます。その独特な島の形は、「お椀を伏せたような形」と言われています。

島全体がツゲ、クワ、シイノキなどの原生林で覆われ、水が豊富でオオミズナギドリなどの珍しい野生動物も多く生息しています。また、島の周りの海には、イルカが生息していて、一緒に泳ぐこともできます。

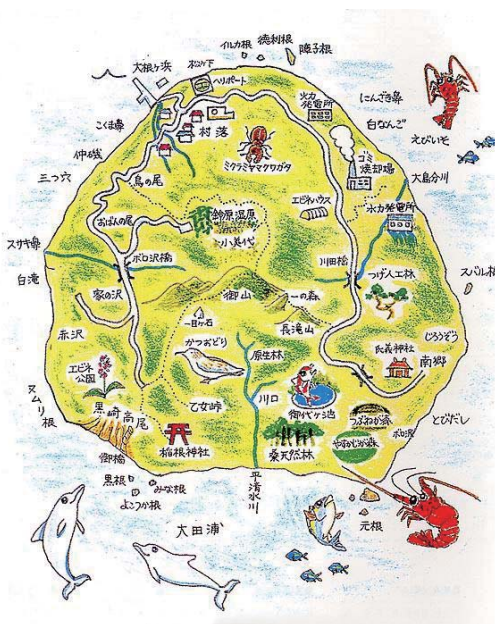
島の険しい地形や厳しい気象条件により、長く観光とは無縁の島でしたが、人の出入りが少なかった分、島には古くからの豊かな自然が残っています。現在の島の集落は、港の近くに一か所しかなく、そこに役場や学校などの公共施設や商店などがすべて集まっています。

御蔵島村では、自然との共存を目指し、平成16年度から「御蔵島エコツーリズム」を実施し、海・山ともに東京都が認定する東京都自然ガイドが同行していないと立ち入れない区域を定め、自然環境の保護に努めています。腕利きのガイドさんばかりなので、島を訪れた時は、ぜひガイドさんに案内してもらいましょう。

島内では自転車での走行が禁止されており、持ち込んでも乗ることはできません。また、宿の収容数に限りがあり航路の安定しない島のため、原則日帰りはできません。観光シーズンには、島内の宿が宿泊客でいっぱいになり予約が取れないことも多いので、訪れる際は、早めに宿を予約することが大切です。



▲御蔵島最高峰の御山



▲御蔵島全体図

船が着かない？

島が断崖絶壁に囲まれているため、湾と呼べるものではなく、唯一の港は、太平洋の海原に突き出す形で立地しています。そのため西風と黒潮の影響を強く受け、冬は、何日も船が着かないことがあります。



ヘリコプターはイギリス王室仕様？

伊豆諸島の島々を結ぶ「東京愛らんどシャトル」で使用されているヘリコプターには、イギリスのロイヤルファミリーが移動用として利用したものと同機種のものがあるそうです!!

ロイヤルファミリーが使用しているだけあって揺れが少なく快適です。御蔵島に行く際は、ヘリコプターに乗って王室気分を味わってはいかがでしょうか!



▲シコルスキーS76C

島の概要(平成24年4月1日現在)

- *位 置 都心から南に約200kmの海上に位置する島
- *面 積 20.58Km²(周囲16km)
- *人 口 304名 世帯数 164世帯
- *歴 史 1940年(昭和15年)に普通町村制が施行され、現在の御蔵島村となる。平成16年度から御蔵島エコツーリズムを実施し、自然環境保護に努めている。

見所①(イルカの生息地)

御蔵島の周囲は、世界でも有数のバンドウイルカの生息地になっていて、200頭近いイルカが島の周囲をグルグル泳いでいます。

島の豊かな森林で育まれた栄養豊富できれいな水が海に流れ込み、餌となる魚がたくさん育てられています。これにより、イルカも子育てがしやすいのか、子連れのイルカが多く、メスの7割近くは子供と一緒に泳いでいます。

栈橋などから毎日のようにイルカを見ることができますが、ガイドさんに船で案内してもらえば、海に入って一緒に泳いだり、船の上からのイルカウォッチングを楽しんだりすることができます。

イルカは、年中島の周囲にいますが、冬は海が荒れるため船が出港できません。4月から10月のシーズンには、多くの人がイルカに会うため島を訪れます。

シリーズ 島しょ地域の魅力を紹介!

第2回〈御蔵島村〉

*アクセス(船または飛行機)

- ・航路 竹芝栈橋→三宅島→御蔵島<東海汽船(株)>
「さるびあ丸」(約8時間)
- ・空路
〔伊豆大島経由〕調布空港→大島<新中央航空(株)>(約25分)
→御蔵島<東邦航空(株)(ヘリコプター)>(約30分)
〔八丈島経由〕羽田空港→八丈島<ANA>(約1時間)
→御蔵島<東邦航空(株)(ヘリコプター)>(約25分)



いるかないか 御蔵イルカの紹介本



島周辺に生息するイルカのうち、識別がしやすい54頭のイルカを精巧なイラストと美しい写真で紹介しています。特典DVDが付いており、自宅で御蔵島のイルカを覚えることもできます。

これまでの研究でわかったイルカの最新知見、海の中でイルカを「見分けるコツ」、「撮影のコツ」などなど、美しい写真、かわいいイラストなどでわかりやすく紹介しています。

価格 1,575円(税込)(郵送販売可)
詳細は、御蔵島観光協会ホームページへ

見所②(御蔵島観光資料館)

御蔵島観光資料館では、島の歴史や自然を紹介しています。1階と2階に展示があり、1階は島の歴史を学べるコーナーとして、島の暮らしと人々の写真が展示されています。また、2階は島の自然について学べるコーナーになっていて、島周辺に住むイルカの情報が充実しています。

また、観光案内所(観光協会)も併設されているため、島内の観光案内にも対応しており、来館者が自由に使えるパソコンや無線LANも設置されています。



- ・開館時間 8:30~17:00
- ・利 用 料 1階の民俗資料館は有料
(大人100円、小学生以下50円)
- ・休 館 日 なし(冬季は土・日・祝日休み)
- ・電話番号 04994-8-2022(観光協会)
- ・U R L <http://mikura-isle.com/>(観光協会)

見所③(島の山林)

御蔵島は深い森に覆われており、独自の地形が生んだ気象条件から、多様な高山植物を楽しむことができます。御山をはじめ、天然記念物に指定されている鈴原湿原、ツゲの原生林に囲まれた御代ヶ池など多くの見所があります。



▲御蔵島唯一の池である御代ヶ池

黒崎高尾の海食岸

島南西部にある黒崎高尾の断崖は、高さが480mあり、日本一の海食岸を形成しています。黒潮により数千年かけて削り取られた断崖は、見るものを圧倒する迫力にあふれています。この海食岸の真上には展望台があり、東京タワーを超える高さから海を覗くことができます。



▲海上からの海食

見所④(稲根神社・三宝神社)

集落の最上段にある稲根神社は、島の神様を祀っています。ここは拝殿で、本殿は島南側の稲ヶ森にあります。現在では、集落にある拝殿が本殿の役割を果たしており、8月の第1土・日曜日の例大祭は、島一番の祭りとなっています。

日曜日の神輿巡行では、拝殿を出発した神輿が1日かけて里の中を回ります。海の男衆が担ぐ神輿は荒々しく、荒々しければ荒々しいほど、豊漁・豊作と言い伝えられています。神輿が急な坂道を激しくもまれながら進む様子は圧巻です。

また、境内には、江戸時代の御蔵島独立の際に活躍した3人の人物(加藤蔵人、奥山交竹院、桂川甫筑)を祀った三宝神社もあります。



▲稲根神社



▲稲根神社境内にある記念碑

日本一を誇るスタジイ

スタジイは、御蔵島の森を構成する代表的な常緑広葉樹です。島の南東部にある南郷地区には、「南郷の大ジイ」と呼ばれる、日本一幹回りが太いスタジイの巨樹があります。港から車で40分ほど行ったところに遊歩道の入り口があり、初めての方でも気軽に歩ける半日コースになっています。遊歩道ではオオミズナギドリが木に登って飛び立った痕跡や巣穴を見ることができます(東京都自然ガイドの同行が必要)。



▲幹回りが約14mある「南郷の大ジイ」



▲例大祭での神輿巡行

バイキング号の錨(いかり)

文久3年(1863年)、アメリカの商船バイキング号が御蔵島の大根ヶ浜で座礁する事故が起きました。当時の日本はまだ鎖国状態でしたが、島民の勇気ある懸命な救助活動で、500名近くもの乗員を無事救出することができました。

その後、昭和40年代に植物学者であった高橋基生により海底に沈んでいた錨が発見され、バイキング号の所属港であった米国マサチューセッツ州ニューヘッドフォード市民と遭難者の子孫が、感謝と友好を込めた記念碑を御蔵島とニューヘッドフォード市双方に作りました。

シリーズ 島しょ地域の魅力を紹介!

第2回〈御蔵島村〉

御蔵島村役場(平成24年4月1日現在)

所在地 〒100-1301
 東京都御蔵島村字入りかねが沢
 町 長 広瀬 久雄(ひろせ ひさお)
 職員数 26人
 財 政 決算収支(普通会計)(平成23年度)
 歳入:1,198百万円 歳出:1,179百万円
 主産業 観光業、漁業、林業
 目 標 ・快適で安全な島づくり
 ・健康で生きがいのある村づくり
 ・豊かで活力に満ちた村づくり
 ・人間性豊かなゆとりある教育文化を
 創造し、交流とふれあいのある社会を
 実現
 ・たぐいまれな自然を後世に引き継いで
 いく



▲広瀬久雄村長



▲御蔵島村役場外観



御蔵島は、島全体が原生林に覆われているため、『伊豆諸島一水が豊富な島』と言われ、豊かな森が育んだ水は通常の2倍のミネラルを含んでおり、まろやかで優しい味がします。

山で飲む湧水をそのままペットボトルで販売していますので、ぜひ一度ご賞味ください。

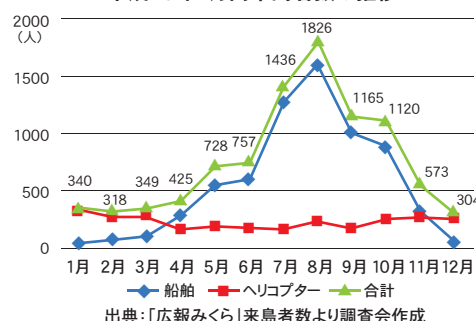
人口の30倍以上の人々が訪れる!!

御蔵島は人口約300人の小さな島ですが、イルカや島の自然に魅せられた多くの人々が島を訪れます。

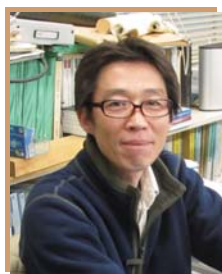
観光シーズンの4月から10月には、年間来島者の8割にあたる約7,500人(平成23年実績)の人々が島に入り、イルカウォッチングやトレッキングなどで御蔵島の自然を満喫しています。中には、年に何回も島を訪れる熱烈な御蔵島ファンもいます。

皆さんも、自然豊かな御蔵島を訪れて、島の虜(とりこ)になってみてはどうでしょうか?

平成23年 月間来島者数の推移



役場職員インタビュー



御蔵島村総務課企画財政係
 小山 敬一 さん

平成17年9月入庁。現在は総務課で村の財政や税務に携わっている。

御蔵島は小山さんにとってどんな島ですか?

大きな家のような場所です。島の人たちみんなが家族のような存在で、島外に出るときは「行ってきます」と言って出かけ、帰ってくれば「ただいま」と挨拶します。小学3年生になる息子も、島民の皆さんに叱られ、褒められて大きくなりました。

現在の仕事の目標はなんですか?

税務、財務といった仕事柄、自分のアイデアや個性を生かすよりもむしろ数字に対するスピードや正確さを求められます。自分の算出した数字が村民の皆さんの生活の向上に結びつくようこれからも頑張ります。

御蔵島を訪れる方へメッセージをお願いします!

世界でも数少ないイルカの生息地である御蔵島でのウォッチングは、海外のスポットに比べてもより高い確率でイルカに出会えることでとても人気があります。そんなイルカウォッチングに負けず劣らず、種類豊富な鳥たちがさえずり、荘厳な巨樹をたたえる森の雰囲気絶品です。私たちの知らない時代を生き抜いてきた巨樹が語る歴史を、村のガイドさんたちが伝えてくれます。イルカの海を体験済みの方も、そうでない方も、是非一度、生きている御蔵の森を体験してください。

皆さんの来島を心よりお待ちしております。

平成25年度に取り組む調査研究テーマ

自治調査会では、多摩・島しょ地域の市町村が抱える広域的かつ共通的な行財政課題等の中からテーマを選定し、毎年度様々な調査研究を行っています。

今回は、平成25年度に取り組む予定の調査研究テーマについて概要を紹介します。今後とも、自治調査会の調査研究にご期待ください。

※ 各テーマの名称及び概要は現時点での計画であり、今後変更する場合があります。

○姉妹都市・友好都市交流の新たな可能性に関する調査研究

東日本大震災発生後の物資の搬送や応援職員の派遣により、姉妹都市・友好都市等の継続的な都市間交流の有益性が見直されたことから、現状の課題を検証するとともに、新たな可能性について研究します。

○空き家対策と活用に関する調査研究

全国の自治体で「空き家管理条例」が制定されるなど、倒壊の危険性やごみの不法投棄等が問題化している「空き家」に関し、地域にもたらす問題とその対策とともに、活用の可能性について研究します。

○職員の採用と育成手法に関する調査

自治体職員に求められる能力が専門化・広範囲化する中で、意欲と能力のある「人材」を採用し、組織の中核を担う「人財」にまで育成するための、効果的かつ実現可能な手法について調査します。

○市町村における公文書管理方法に関する調査

公文書管理法の制定等を背景として、自治体が作成・取得する膨大な行政文書の保管・管理が課題となる中で、合理的な文書管理サイクル、公文書館機能の担保等の公文書管理施策について調査します。

○自治体クラウドを活用した市町村の広域連携に関する調査

地方分権が進み、これまで以上に自治体間の連携による効率的な事務処理が求められることから、全国で導入が進む「自治体クラウド」について検証し、その活用による広域連携の可能性について調査します。

「かゆいところに手が届く！ 多摩・島しょ自治体お役立ち情報」調査テーマの募集

上記の調査研究と併せて、自治体職員が日ごろ知りたいと感じている身近な事項等について調査し、「かゆいところに手が届く！ 多摩・島しょ自治体お役立ち情報」として本紙上で発表していきます。

平成25年度の調査テーマを選ぶ際の参考としますので、取り扱うテーマについて要望があれば、下記の要領でお知らせください（募集対象は、多摩・島しょ地域市町村の職員に限らせていただきます）。

- ・募集内容 他の自治体等の動向を把握したいと考えている身近な事項、タイムリーな行政課題等
- ・募集期間 平成25年3月1日（金）～25日（月）
- ・募集方法 「調査項目及び内容、所属市町村名・部課名、氏名」を記入し、Eメール又はファックスで（公財）東京市町村自治調査会までお送りください（市町村ごとに取りまとめる必要はありません）。
メールアドレス tama005@tama-100.or.jp
ファックス 042-384-6057
※ 送信時のタイトルに「かゆいところに手が届く テーマ要望」と記載してください。確認のため受信後3日以内（土曜日、日曜日及び祝・休日を除く）にご連絡します。
- ・テーマの選定 応募のあった意見を参考に、より多くの職員の方に役立つテーマを決定し、順次本紙上でお知らせします。
※ 提案者の氏名等は、公表しません。

多摩地域データブック～多摩地域主要統計表～ 2012(平成24)年版の発行

多摩地域データブックは、国や東京都が発行する人口・産業・福祉などの各種統計資料から、多摩地域の市町村に共通するデータを収集し、市町村の状況を比較できるようにまとめたものです。

おおむね平成24年12月までに発表された統計資料をもとに、データを掲載しています。

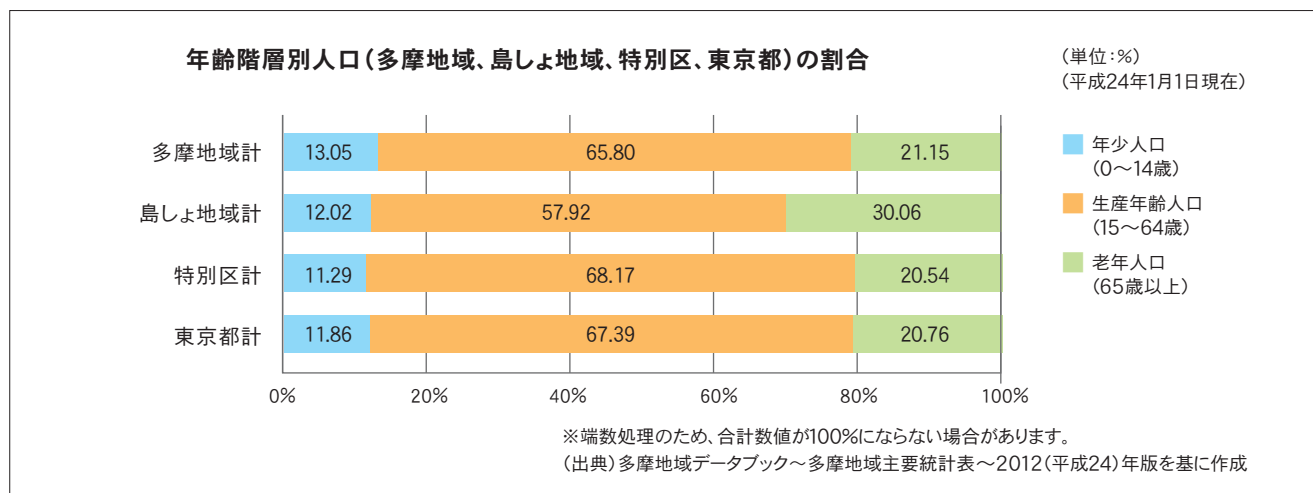
平成24年度版の多摩地域データブックは、3月下旬に各市町村へ配布する予定です。また、配布後、自治調査会ホームページ(<http://www.tama-100.or.jp/>)にも掲載します。統計データとして、ぜひ、ご活用ください。

活用例

多摩地域データブックで読み取る多摩地域の人口～年齢階層別人口～

例えば、多摩地域データブックを利用し、多摩地域の各市町村における年齢階層別人口を読み取ることができます。

下表は、地域別に年少人口、生産年齢人口及び老年人口の人口構成を表したものです。多摩地域の年少人口の割合は13.05%で、島しょ地域、特別区、東京都全体より高いことがわかります。生産年齢人口は65.80%で、特別区、東京都全体より低い数値であることがわかります。また、老年人口は21.15%であり、特別区、東京都全体より高い数値であることがわかります。



また、多摩地域データブックでは、市町村ごとのデータも掲載していますので、市町村ごとの比較や、多摩地域全体や東京都全体との比較をすることも可能です。

参考:各年齢区分の人口の比率が多い多摩地域の自治体(上位3団体)

(平成24年1月1日現在)

年少人口(0～14歳)		生産年齢人口(15～64歳)		老年人口(65歳以上)	
① 稲城市	15.76%	① 小金井市	68.89%	① 檜原村	42.82%
② 武蔵村山市	15.61%	② 武蔵野市	68.67%	② 奥多摩町	41.52%
③ 羽村市	14.08%	③ 三鷹市	68.28%	③ 日の出町	28.09%
③ あきる野市	14.08%				
多摩地域計	13.05%	多摩地域計	65.80%	多摩地域計	21.15%
東京都計	11.86%	東京都計	67.39%	東京都計	20.76%

(出典)多摩地域データブック～多摩地域主要統計表～2012(平成24)年版を基に作成



オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

グリーンカーテン用のタネ(ゴーヤ)を市区町村に配布しました

オール東京62市区町村共同事業の普及・啓発のために、啓発物品を作成し配布を行っています。今年度は平成25年2月末に、グリーンカーテン(壁面緑化)用としてゴーヤのタネを、東京都内の市区町村に配布しました。

グリーンカーテンは地球温暖化対策の一つとして、建築物の温度上昇抑制や、夏の節電対策などの効果が注目されています。

また、平成24年8月に市区町村に対する「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の普及・啓発物品に関するアンケートの結果でも、「グリーンカーテン用のタネ(ゴーヤ)」を要望する回答が最多でした。

◆ゴーヤについて

ゴーヤは葉がよく茂り、育てやすく病害虫に強いことから、壁面緑化用の植物として適しています。今回のゴーヤ「大長二尺レイシ」は成長すると全長30センチ程になり、その実は食用にもなります。

◆グリーンカーテンについて

壁面緑化を行うことで、地球温暖化防止対策につながる、次のような効果が期待できます。

① 冷却効果

……葉から蒸散する水分が周囲の熱を奪うことで、周囲の気温や体感温度を低下させます。

② 遮光・遮熱効果

……葉や実が壁面、窓などへの直射日光を遮ることで、建物の蓄熱を抑えます。

結果として、暑い季節でも室温の上昇が抑えられて過ごしやすくなり、エアコンなど空調設備の消費電力が減少することで省エネルギーになります。また、建物からの熱の排出を抑えることで、ヒートアイランド現象を緩和します。

グリーンカーテンの作り方など詳細につきましては、ECOネット東京62(みどり東京・温暖化防止プロジェクトホームページ <http://all62.jp/>)をご覧ください。



▲ゴーヤのタネの配布袋

◆グリーンカーテンの取り組みについて

各地でグリーンカーテンに関する様々な取り組みが行われています。今回は、あきる野市の主催で行われた「平成24年度グリーンカーテンコンテスト」の受賞作品の一部を紹介します。本コンテストは、地球温暖化対策の推進と省エネルギーの意識啓発を図るため、夏季の省エネルギー対策に有効なグリーンカーテンを推進することを目的に行われました。①から④の写真は、コンテスト受賞作品です。



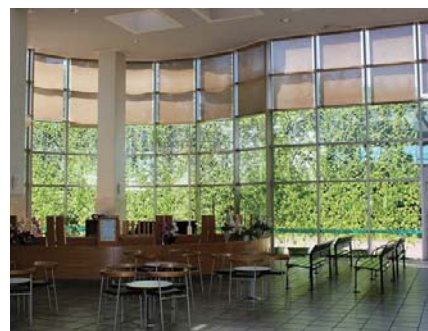
▲沖倉邸…①



▲コスモホーム…②



▲秋川ふれあいセンター
(カーテンの表)…③



▲秋川ふれあいセンター
(カーテンの裏)…④

- ① 住宅部門(個人)優秀賞 沖倉 績夫 様
- ② 団体部門最優秀賞 社会福祉法人松楓会
特別養護老人ホームコスモホーム 様
- ③④ 団体部門優秀賞 社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会 様

市長会から

平成25年1月25日(金)に、市長会議が開催されました。主な内容は、下記のとおりです。

○東京都等からの連絡事項について

・「スポーツ祭東京2013(本大会)運営交付金」について、東京都スポーツ振興局から説明がありました。平成25年に開催される「スポーツ祭東京2013」において、市が負担する競技会運営費に補助金を交付するものです。

・「多摩の魅力発信事業」について、東京都総務局から説明がありました。今年は多摩東京移管120周年を迎えるとともに「スポーツ祭東京2013」が開催されるなど、多摩にとって節目の年となることから、多摩フェスティバル(仮称)の開催など、多摩の魅力を発信する事業が展開されます。

・「新たな多摩のビジョン(仮称)」について、東京都総務局から説明がありました。これからの多摩の目指すべき姿や進むべき方向性を示す、新たなビジョンを策定します。

○東京都市長会次期役員の選考および東京都市長会会則の一部改正について

現在、副会長が一名欠員となっていることなどから、新たに役員を選考することになりました。また、現在の役員の任期については、会則を一部改正し平成25年4月30日までと定め、新たな役員の任期は平成25年5月1日から2年間となります。なお、部会長を除く新役員は、役員選考委員会を経て平成25年2月の市長会議で決定します。

○『平成25年度都市税制改正に関する意見』の実現方について』の申し入れについて

東京都市長会は、全国市長会が提言した「平成25年度都市税制改正に関する意見」について実現が図られるよう、平成24年11月14日に引き続き、平成25年1月9日に自由民主党税制調査会幹事及び都選出の衆議院議員に対して、緊急に申し入れを行いました。

○「地方公務員給与と地方交付税の削減に関する意見」の申し入れについて

東京都市長会は、地方の財源を性急かつ一方的に削減することは到底容認できるものではなく、地方自治の本旨を十分賢察されるよう、平成25年1月18日に自由民主党総務部会長に対して、緊急に申し入れを行いました。

編集後記

スキーシーズンも終わりに近づいていますね。先日、テレビを見ていたらニュース番組で、かつてスキーブームを経験した世代が親になり、子どもを連れて、スキー場に戻ってきていると、報道していました。何を隠そう私もその一人で、先シーズン、数年ぶりにスキーを履き子どもとスキーをしました。今シーズン、子どもにもっとスキーの楽しさを知ってもらおうと、11月に早割のリフト券を大量購入しました。意気込みはよかったのですが、週末は、法事や、子どもの習い事でなかなか滑りにいけず、消費の進まないリフト券が机の中に大量にあります。きっと、この号が出ている頃もリフト券消費の為に一生懸命スキー場に行っていると思います。何事も“ご利用は計画的に”ですね。

(T. F)

地域によっては梅が咲くなど、少しずつ春の足音が聞こえてきました。衣替えでもして気分を一新したいところですが、まだ肌寒い日が続きます。そんな時はお住まいの衣替えをしてみてもいいかもしれません。

模様替えで家具やテレビの配置を動かすだけでも、お部屋の印象が変わりますよね。室内で大きな面積を占める床や窓、壁などに一手間かけると、さらに新鮮な気持ちになれます。

床に華やかな柄のカーペットやラグを敷いたり、テーブルクロスやカーテンを明るい色のものに掛け替えたりすると、お部屋の雰囲気ガラッと変わりますよ。壁のクロスを張り替えたり、塗り替えたりすると、さらに大きな効果があります。模様替えのついでに掃除を行えば、普段手の届かない場所も綺麗になって一石二鳥ですので、ぜひお試しあれ。(M.K)

とっておき特産物

第22回 国立市



ほうれん草

寒くなればなるほど甘みが増すほうれん草。国立市内では多くの農家さんが作っており、「くにたち野菜」を代表する一品です。

新鮮なほうれん草を粉末にしてふんだんに練り込んだうどんやカステラなど、加工品も豊富。ぜひお試しください。



多摩川なし

市の南部にある梨園では、4月中旬ごろから、白い梨の花がいっせいに開花します。花粉付けの作業は市民ボランティアがお手伝い。国立市内の梨園を一緒に支えます。

太陽をいっぱい浴びたみずみずしい「多摩川なし」はまさに絶品！生産農家の減少に加え、大人気商品のため、ほとんどがお得意様への宅配にまわってしまいます。



記事、写真提供：国立市産業振興課

☎042-576-2111 (代表)

発 行 (公財) 東京市町村自治調査会
責 任 者 桑原正志
〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1
東京自治会館4F
TEL 042(382)0068
ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>